



卒業制作発表会

3月号

No.107 谷本



こども学科3年
アナスタシア

2月9日(金) 卒業制作発表会を行いました。午後の音楽劇発表では「アナスタシア」と「アナと雪の女王」を公演！どちらも素晴らしい歌・演技を披露してくれました！セリフを覚えるだけでなく、自分たちでも演出を考えたりするなど積極的に取り組む姿を見て、最終学年の力を感じました。



幼児教育学科4年

アナと

雪の女王





卒業制作発表会、午前の卒論発表では「アンパンマンの人気の理由と教材としての価値について」「子どもにとっての音楽の重要性」「時代による教育方法の変化と現代の教育現場の課題」「世代による教育方法の違いと次世代の展望」について発表。それぞれが現場に足を運んだりアンケートを取ったりと、題材について研究しました。後輩達からの質問も多くあり、学びの深い時間となりました。



発表会

1月27日（土）後期声楽発表会を開催しました。大勢の人の前に立って歌うこと、とても緊張したと思います。後期の声楽発表会ということもあり、一人ひとりが個性を存分に発揮できていました！みんなの成長を感じることができて、とても嬉しいです。来年度も一緒に頑張っていきましょう！卒業学年は初めての採点をしました。最後には数年ぶりの職員演奏！お疲れさまでした ✨そして多くの保護者の皆様にお越しいただき、本当にありがとうございました！



初めての保育実習・教育実習

両学科2年生が2月13日から実習を頑張っています。こども学科は障害者支援施設・児童養護施設。幼児教育学科は付属園のおおくらの森幼稚園と長洲しおかぜこども園での実習です。こども学科2年生は自分の行く施設によって新たな発見・経験を得たと思います。幼児教育学科は初めての実習。戸惑うこともあったかと思いますが、現場での実践経験は必ず自分の成長につながります！実習後の2年生はどんな姿をみせてくれるのか楽しみにしています！



「集中と夢中」

校長室の窓から

文責 高木

私が、今の学生達と年代代った頃はグループサウンズが全盛期で、その中で断トツの人気を博していたのは関西出身のザタイガースだった。しかしこのグループサウンズブームは4~5年続いたのだろうか。タイガースも私が大学3年生の時に解散。メンバーはそれぞれソロ歌手、俳優などの芸能関係の道を切り開いていった。そんな中ドラマ担当の瞳みのるさんだけは、教師になるという夢を追い求め、一年間猛勉強、慶応義塾大に合格。同大学院を経て北京大学留学。教師への道は慶應義塾高校の中国語及び漢文担当教師として叶えられ31年間見事に勤め上げられた。

一方、昨年日本中を湧かせたWBC野球世界一侍ジャパン監督栗山秀樹さんは東京学芸大学出身で教職の免許も有しており、現役引退時には高校教師への憧れを口にしていた。結果的には野球解説者を経て、北海道日本ハム監督就任。一年目から下馬評を見事に覆し優勝。16年にはチームを日本一に導いた。10年間日本ハムの監督を務めた後、22年から侍ジャパンの監督に就任。大谷選手獲得、大リーグ二刀流への布石を築くなど功績は計り知れないが、私は栗山さん選手引退時は同じ教師の道を歩んでほしいと願ってました。

又、現役高校教師でありながら、文壇に鮮烈なデビューを果たし二刀流を成し遂げたのは、詩人の俵万智さんである。神奈川県立橋本高校在職時に発表した歌集「サラダ記念日」は285万部を超えるベストセラーになった。当時同業者の若い教師の快挙に私は拍手し、そのまま教師として文壇での活躍を願ったが結果的にはその後2年間の教師生活を経て、今彼女は日本を代表する歌人・エッセイストとして活躍している。

言葉を紡ぎ出すことを生業とする母を持つ息子との会話の時折SNS上で紹介されることがある。さすが俵さんの息子、母に負けていない。ある時ゲーム機に何時間も向かいつづける息子に「集中し続けると疲れるから」と注意した母に発した息子の言葉は「集中は疲れるけど夢中は疲れないんだよ」息子の一本勝ちである。

今職場を取り巻く環境は、働き方改革を中心として週休3日制導入も始まった。私の教職生活半世紀多忙でなかったはずはない。しかし、ほぼ多忙感は無かった。目の前の子ども達への折々の教育活動に無我夢中だったからだろう。